

## 2022 年度第 1 回関西学連総会

日時：2022 年 5 月 10 日

場所：zoom

文責：近藤

出席者(敬称略)：徳力、菅、近藤、林、四宮、高野、池田、箕浦

### 議題 1 阪神奈新人運営大会決算報告書の承認の確認

**徳力**：交通費の一部を予算案に書いていなかったですが、決算報告書に加えました。このことは総会で承認されていたので、その確認をしてください。

### 議題 2 第 1 回定例戦のテレインクローズについて

**徳力**：テレインクローズは本来 6 週間前に行う必要がありますが、間に合わなかったそうなので、その承認を総会でしました。その確認をしてください。

### 議題 3：第 1 回定例戦の予算案の確認

**徳力**：一定の予算案を総会で承認しました。その確認をしてください。

### 議題 4：ロングセレクションの併設の承認

**徳力**：通常は各地区がロングセレを開きますが、開くことが困難な場合、他の地区と共に開くことがあります。現在ロングセレに関しては、関西学連は東海学連と共に開いています。しかし、中九四学連からも併設依頼が来ています。

→後ほど承認が得られた。

### 議題 5：セレクションの非常措置

**徳力**：セレクションが天候不良やコロナウイルスの影響で開けなくなった場合の非常措置を立てる必要があります。去年出た意見として以下が存在します。

1. 他の大会に併設させてもらう
2. 諮問委員会による推薦

それについてどのように思いますか？

**菅**：どこかの大会に併設するには、みんなが参加する大会が開かれる必要があります。

**徳力**：関西、東海には参加する人がたくさんいるので難しいと思われます。

**菅**：これは、関西、東海が合同で申し込む必要がありますか？

**徳力**：おそらく、合同で申し込む必要があります。また、自分の考えでは、悪天候による中止ならともかく、コロナで開催ができないのに、他の大会に参加させてもらうことができるとは思えません。コロナが流行る以前の解決案だったと考えられます。

次の意見に行きます。諮問委員会による推薦についてです。OB、OGの人で結成されている諮問委員会があり、インカレエリートを走る人を諮問委員会に決めていただく方法です。去年もこの方法が選ばれたので、今年もこれがよいと思います。去年はこれに加えて自薦も認めていました。

**高野**：これは悪天候で中止になったときもこの方法なのですか？

**徳力**：コロナによって、大会の併設が難しいことを前提にしていました。しかしながら、6、7月に中止になってから併設させてもらえそうな大会があまりないと思います。それゆえ、併設が難しいということで行きます。

→結論は諮問委員会による推薦と自薦として後ほど承認が得られた。

議題6：佐藤さん、澤木さん、高橋さんの学連登録について

**徳力**：この三人は留学のために次の学連登録をしないので、次の6月末に1度途切れて、来年の7月から再開します。この制度は初の事例ですが、去年の学連で承認が通っています。